

# 総社市の財政

(財政事情の公表)

令和5年度 予算の概要

令和4年度 下半期財政運営状況

令和5年5月31日

総社市総務部財政課

## 令和5年度 総社市当初予算の概要

令和5年度当初予算の一般会計総額は、304億2,000万円で、前年度から0.6%増加し、2年連続で過去最大の予算規模での編成となりました。これは、社会保障費の増大に加え、東総社駅前泉本線を始めとする南北道整備事業や新庁舎建設事業などの大型事業を計画的に執行する中で、エネルギーや原材料価格の上昇など、財政需要が増加したことなどが主な要因です。

歳入では、景気の先行きは不透明ではありますが、地域経済も徐々に回復傾向が期待されることから、市税は、前年度と比べて約1億2,600万円の増額を見込んでいます。地方交付税については、地方財政計画の推移等から普通交付税の増額が見込まれるため、1億円を増額しています。また、いわゆる貯金の取り崩しとなる繰入金は、庁舎等整備事業基金など各事業に対する目的基金からの繰入金を約1億2,000万円、財源不足を補うための財政調整基金からの繰入金を21億8,000万円計上しています。

これまで右肩上がりに上昇してきた人口が減少に転じ始めた今こそ、未来への投資を惜しまず、市民の暮らしを充実させ、人を呼び込むための即効性のある対抗策を講じなければなりません。令和5年度は、幼稚園給食の開始、小児医療費の無料化を中学生まで拡大、放課後児童クラブの定員増や支援員の処遇改善など「子育て王国そうじゃ」を拡充し、地区計画の策定支援やJR東総社駅北口の利活用の検討など「そうじゃランドデザイン」を更に進化させるなど、“そうじゃ流”の施策を実行していきます。

また、昨今の物価高騰や急激な円安の進行など、不安定な社会情勢の中、引き続き、感染症対策や防災・安全対策などにしっかり取り組みながら、市民に寄り添い、持続可能な成長に繋がる堅実な財政運営に努めます。

(単位：千円、%)

区 分		令和5年度 (a)	令和4年度 (b)	増減 (a)-(b)	伸率 (a)-(b)/(b)
一 般 会 計		30,420,000	30,250,000	170,000	0.6
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	6,950,000	6,880,000	70,000	1.0
	後 期 高 齢 者 医 療	1,037,000	1,047,000	△ 10,000	△ 1.0
	介 護 保 険	6,513,000	6,365,000	148,000	2.3
	国 民 宿 舎 事 業 費	670,000	780,000	△ 110,000	△ 14.1
	小 計	15,170,000	15,072,000	98,000	0.7
公 営 企 業 会 計	水 道 事 業	2,962,000	4,167,600	△ 1,205,600	△ 28.9
	工 業 用 水 道 事 業	37,700	37,400	300	0.8
	下 水 道 事 業	3,435,300	3,176,400	258,900	8.2
	小 計	6,435,000	7,381,400	△ 946,400	△ 12.8
合 計		52,025,000	52,703,400	△ 678,400	△ 1.3

## 歳入の概要（一般会計）

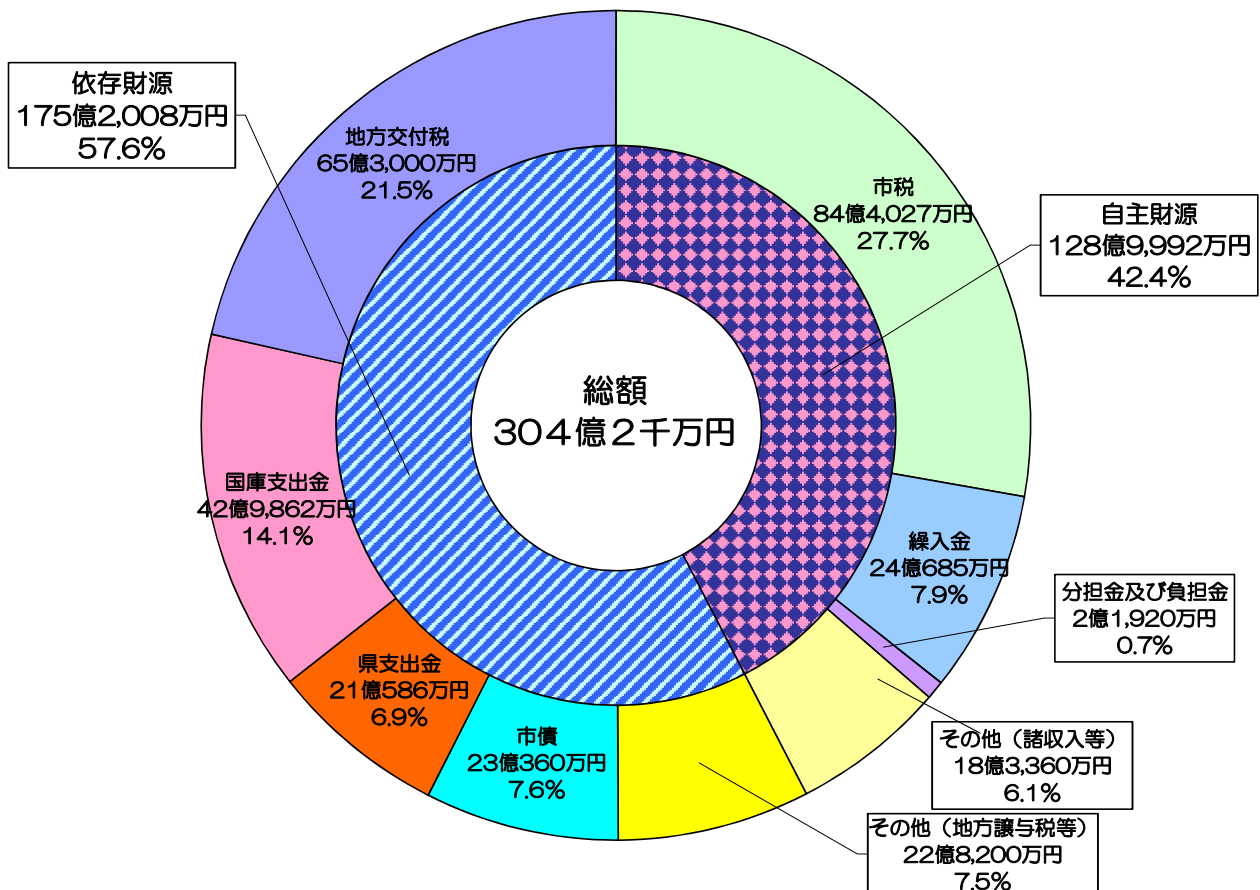
### ●歳入の概要

(単位：千円, %)

区分	内容	令和5年度	
		予算額	構成比
市税	市民税(個人・法人), 固定資産税(土地・家屋・償却資産), 都市計画税など	8,440,275	27.7
繰入金	特別会計や基金からの繰入金	2,406,846	7.9
分担金及び負担金	市の行う事業により利益を受ける者から, その受益を限度として徴収する保育所入所費負担金, 老人保護措置費負担金など	219,199	0.7
その他	諸収入, 使用料及び手数料など	1,833,602	6.1
<b>自主財源小計</b>		<b>12,899,922</b>	<b>42.4</b>
地方交付税	地方公共団体間の財源の不均衡を調整するため, 財政状況に応じて交付される税	6,530,000	21.5
国庫支出金	市が行う特定の事務・事業に対して国が支払う負担金, 補助金, 交付金など	4,298,617	14.1
県支出金	市が行う特定の事務・事業に対して県が支払う負担金, 補助金, 交付金など	2,105,861	6.9
市債	公共施設整備などのために市が国や金融機関から長期的に借り入れる資金	2,303,600	7.6
その他	国税の一部が市道延長・面積等によって譲与される地方譲与税や恒久的な減税に伴う地方税の減収を補填するための地方特例交付金など	2,282,000	7.5
<b>依存財源小計</b>		<b>17,520,078</b>	<b>57.6</b>
<b>合計</b>		<b>30,420,000</b>	<b>100.0</b>

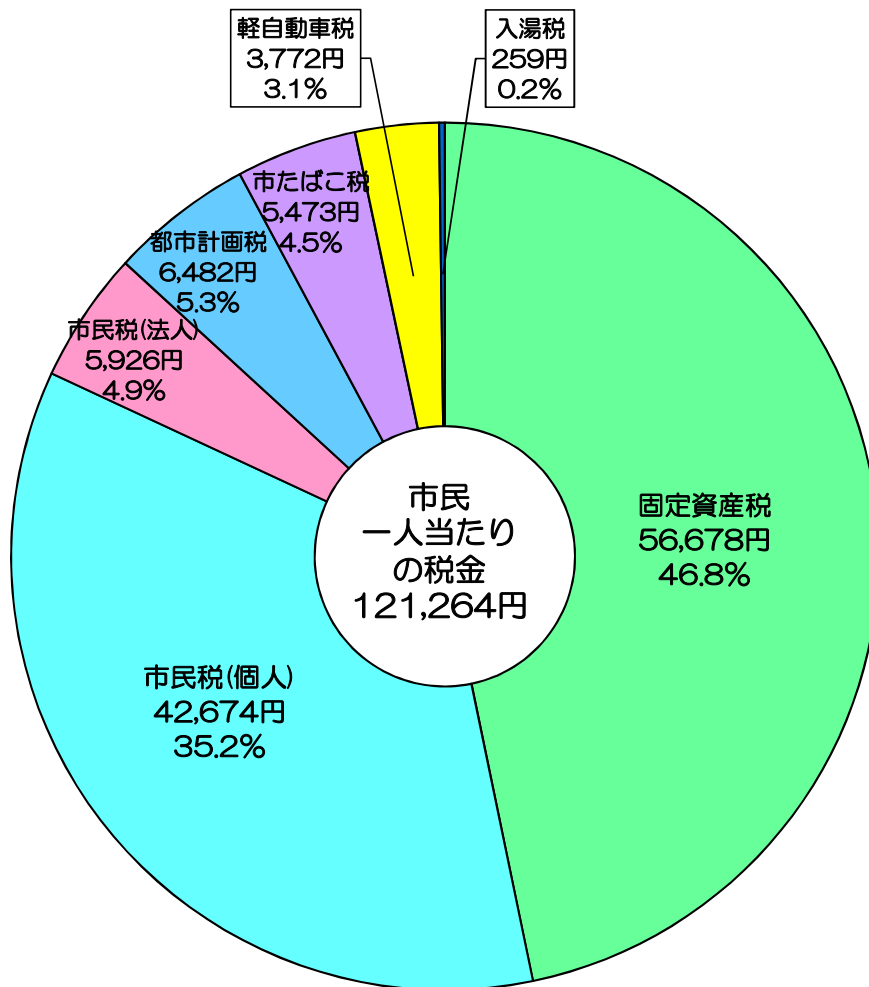
自主財源…市が自主的に得られる財源（市税や施設の使用料, 証明書等の発行手数料, 事業の分担金）

依存財源…国や県の基準に基づいて交付される財源（地方交付税, 国や県からの補助金, 市債）



●市税収入の内訳

	市 全 体		市民一人あたり (円)	一世帯あたり (円)	備 考
	金額(千円)	構成比(%)			
固定資産税	3,935,010	46.8	56,678	134,369	人口：69,428人 世帯：29,285世帯 令和5年3月31日現在
市民税(個人)	2,962,800	35.2	42,674	101,171	
市民税(法人)	411,400	4.9	5,926	14,048	
都市計画税	450,010	5.3	6,482	15,367	
市たばこ税	380,000	4.5	5,473	12,976	
軽自動車税	261,909	3.1	3,772	8,943	
入湯税	18,000	0.2	259	615	
合 計	8,419,129	100.0	121,264	287,489	



## 歳出の概要（一般会計）

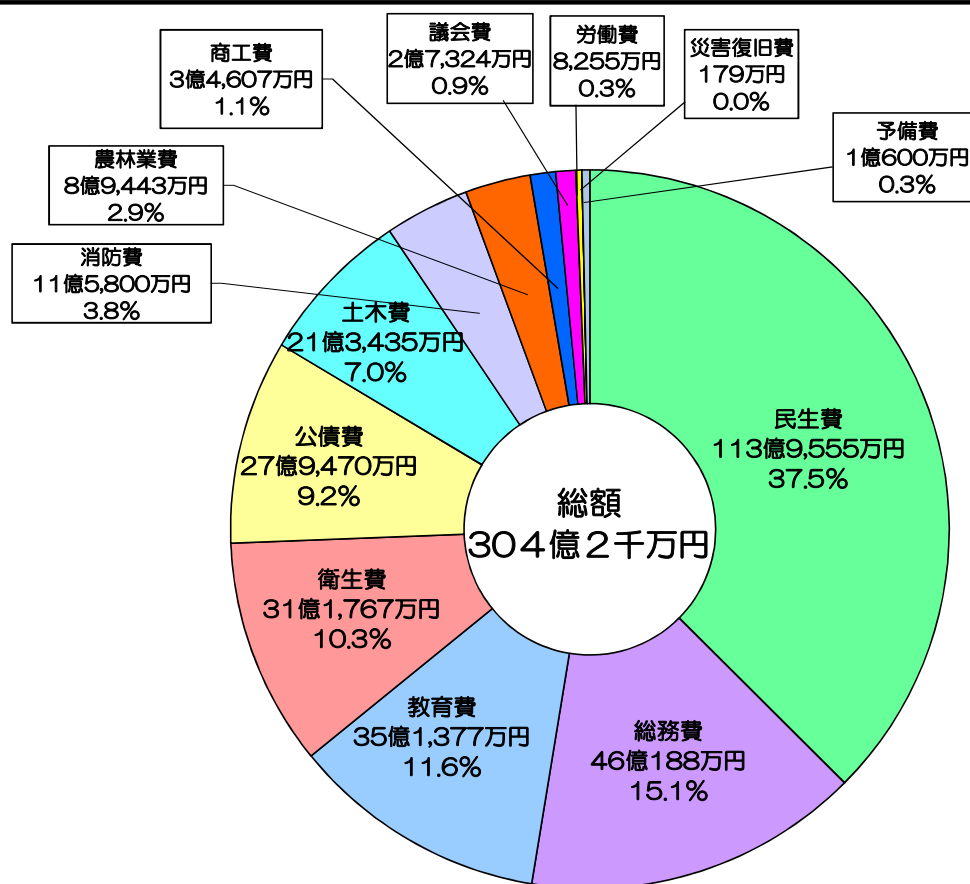
- 歳出の概要
- ◆目的別予算の内訳

(単位：千円, %)

科 目	内 容	令和5年度	
		予 算 額	構成比
民 生 費	高齢者、障がい者の福祉サービス、子育て支援や保育所の運営	11,395,552	37.5
総 務 費	行政全般の事務管理、税の徴収や戸籍管理	4,601,880	15.1
教 育 費	幼稚園や小中学校などの維持管理や文化・スポーツの振興	3,513,768	11.6
衛 生 費	健康増進、疾病予防や環境保全、ごみ処理	3,117,667	10.3
公 債 費	借り入れた市債の元金や利子の返済	2,794,699	9.2
土 木 費	道路、河川などの社会資本整備や維持管理	2,134,349	7.0
消 防 費	消防や火災予防、水防などの災害対策	1,158,005	3.8
農 林 業 費	農林業の振興支援や生産基盤の整備	894,428	2.9
商 工 費	商工業や観光の振興	346,068	1.1
議 会 費	議会運営	273,238	0.9
労 働 費	雇用対策や勤労者の支援	82,549	0.3
災 害 復 旧 費	災害時の復旧事業	1,790	0.0
予 備 費	予算編成の際、予期しなかった予算外の支出に対応するもの	106,007	0.3
歳 出 合 計		30,420,000	100.0

市民一人あたりの経費 438,152 円

福祉や保育からなる民生費が全体の37.5%を占め、最も大きな割合となっています。次いで総務費が15.1%を占めています。

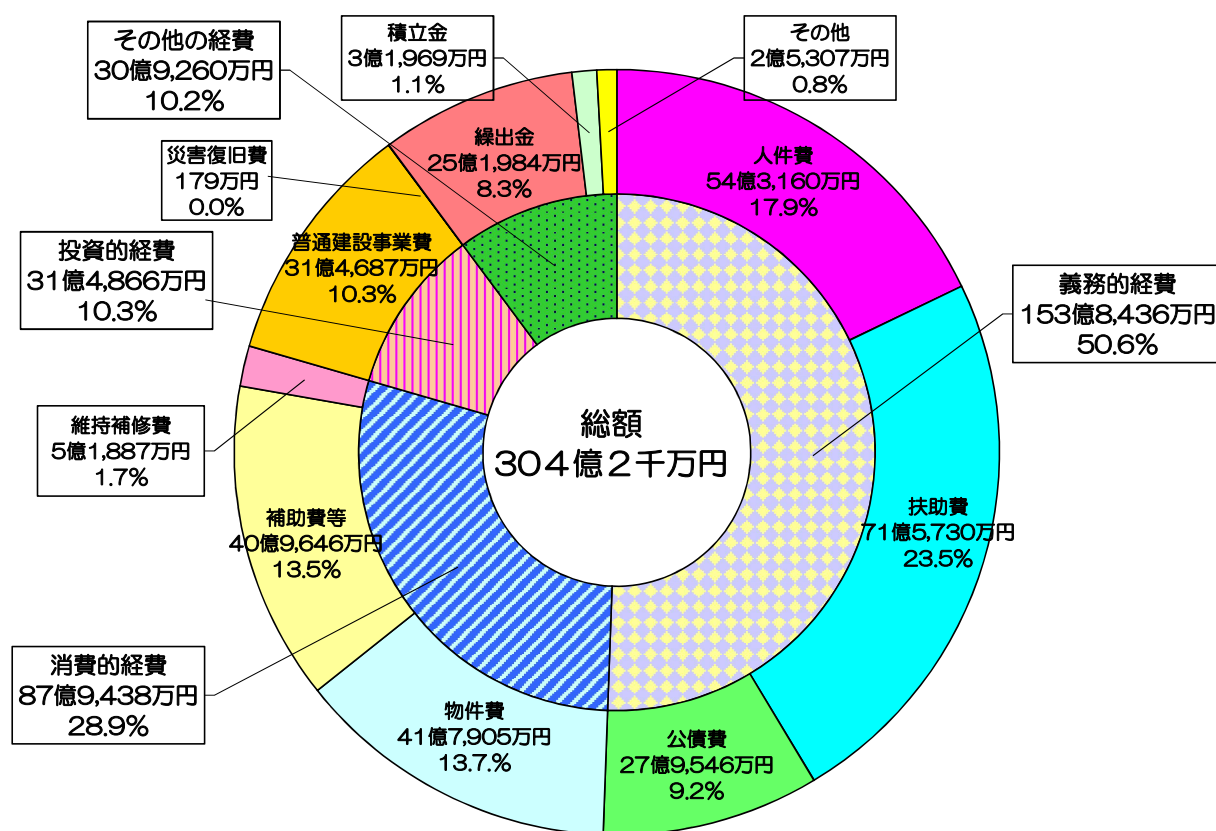


◆性質別予算の内訳

(単位：千円，%)

区 分	内 容	令和5年度	
		予 算 額	構成比
人 件 費	職員の給与や退職金，議員や非常勤職員の報酬など	5,431,597	17.9
扶 助 費	児童手当や小児医療費助成などの児童支援，生活困窮者や高齢者の支援	7,157,302	23.5
公 債 費	借り入れた市債の元金や利子の返済	2,795,459	9.2
<b>義務的経費 小計</b>		<b>15,384,358</b>	<b>50.6</b>
物 件 費	消費的性質を有する経費で旅費，需用費，役務費など	4,179,054	13.7
補 助 費 等	市から団体や個人に対して，行政上の目的により交付する現金的給付で，報償費，負担金，補助金及び交付金など	4,096,460	13.5
維 持 補 修 費	市が管理する道路や公共施設を維持するための費用	518,865	1.7
<b>消費的経費 小計</b>		<b>8,794,379</b>	<b>28.9</b>
普通建設事業費	道路の整備，小中学校やその他公共施設の建設や改修	3,146,873	10.3
災 害 復 旧 費	大雨などの異常天候の災害により被災した施設の復旧	1,790	0.0
<b>投資的経費 小計</b>		<b>3,148,663</b>	<b>10.3</b>
繰 出 金	一般会計と特別会計との間での資金運用	2,519,838	8.3
積 立 金	年度間の財源変動に備え，積み立てるもの	319,689	1.1
そ の 他	投資及び出資金，貸付金，予備費	253,073	0.8
<b>その他の経費 小計</b>		<b>3,092,600</b>	<b>10.2</b>
歳 出 合 計		30,420,000	100.0

義務的経費が全体の50.6%を占めています。義務的経費は支出が義務付けられ，任意に削減できないことから，この割合が多くなるほど財政の硬直化が進みます。



# 令和4年度下半期の財政事情

- 令和4年度下半期の我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響やロシアのウクライナへの軍事侵攻等の影響などによる世界的な物価高騰等の影響が続いており、依然として厳しい状況にあるなか、総じてみれば持ち直しの動きがみられます。先行きについては、ウィズコロナの下で各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待されます。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっています。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。このような状況の中、地方財政においては、社会保障関係費の増大、老朽化が進む施設の維持補修費の増加等により、厳しい財政状況が続いています。
- 今年度下半期においても、引き続き新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチン接種体制確保にかかる経費や自宅療養者への支援を行いました。また、原油高騰や物価高騰等により市内事業者や家計への負担が増加していることから、そうじゃ物価対策応援券の販売や貨物運送事業者、医療機関、介護施設等へ支援金を支給するなどの経済対策も行いました。地球温暖化と地場産業対策として、電気自動車等導入費の一部助成、子育て環境向上のため令和5年度から幼稚園給食を開始するための準備なども行い、人口や経済が上昇するまちづくりに取り組みました。
- 今後、新庁舎建設が本格化し、厳しい財政状況が続くことが見込まれますが、市民に寄り添い、「あなたにとって一番やさしいまち そうじゃ」の実現を目指して取り組んでまいります。

## 令和4年度下半期財政運営の状況

### ■各会計予算の執行状況（令和5年3月31日現在）

（単位：千円）

区 分	予算現額	収 入		支 出		
		収入済額	収納率	支出済額	支出率	
一 般 会 計	35,170,620	28,313,200	80.5%	27,455,879	78.1%	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	7,088,978	5,916,338	83.5%	5,998,105	84.6%
	後 期 高 齢 者 医 療	995,642	957,374	96.2%	870,322	87.4%
	介 護 保 険	6,570,527	5,536,485	84.3%	5,800,488	88.3%
	国 民 宿 舎 事 業 費	765,926	477,816	62.4%	646,660	84.4%

※出納閉鎖（5月31日）までには、収納率は、ほぼ100%に達する見込みです。

### ■市有財産の状況（令和5年3月31日現在）

区 分	現 在 高	
公 有 財 産	土 地	4,699,890m <sup>2</sup>
	建 物	256,403m <sup>2</sup>
	山 林	1,646,466m <sup>2</sup>
	有 価 証 券	405,831千円
	出 資 に よ る 権 利	3,398,901千円
債 権	235,713千円	
基 金	財 政 調 整 基 金	5,581,074千円
	普 通 減 債 基 金	1,202,582千円
	職 員 退 職 手 当 基 金	945,758千円
	小 計（以上3基金）	7,729,414千円
	そ の 他 特 定 目 的 基 金	5,724,966千円
	計	13,454,380千円
金	国 民 健 康 保 険 事 業 基 金	855,030千円
	介 護 給 付 費 準 備 基 金	638,191千円
	国 民 宿 舎 運 営 基 金	3千円
	土 地 開 発 基 金	327,546千円
	合 計	15,275,150千円



■一時借入金の現在高（令和5年3月31日現在）

（単位：千円）

会計区分	予算で定めた限度額	現在高
一般会計	4,000,000	0
国民健康保険特別会計	100,000	0
介護保険特別会計	100,000	0

■基金繰替運用の状況（令和5年3月31日現在）

（単位：千円）

区分	繰替運用金
財政調整基金	1,500,000
減債基金	0
職員退職手当基金	0
地域振興基金	0

※基金繰替運用とは、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することです。

■債務負担行為の状況（令和5年度当初予算）

（一般会計）

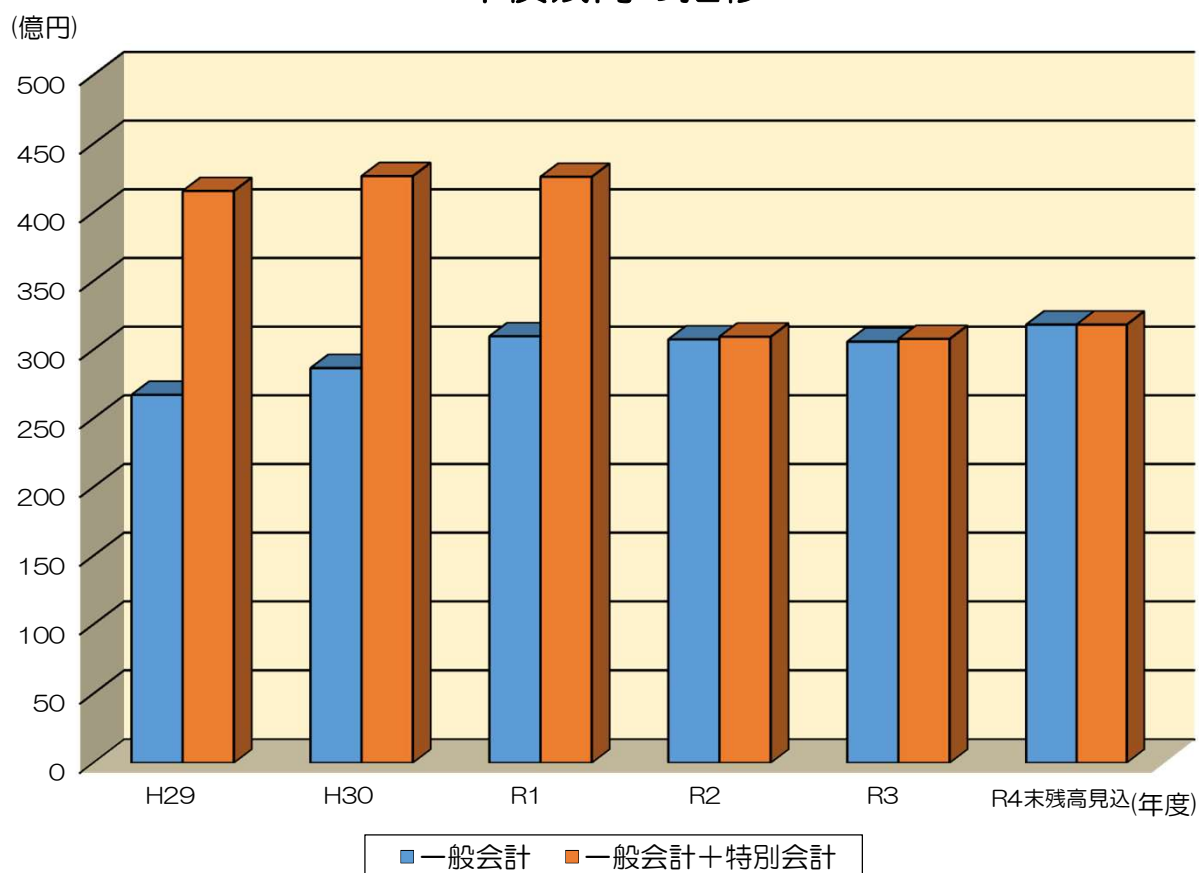
（単位：千円）

科目	件数	限度額	当該年度以降の支出予定額
議会費	2	80,860	80,860
総務費	15	5,986,914	5,985,372
民生費	32	3,274,056	2,599,102
農林業費	81	791,955	424,985
商工費	2	144,800	83,840
土木費	1	41,500	25,370
教育費	10	1,501,638	1,264,238
合計	144	11,901,723	10,543,767

※限度額が文言等で記載されているもの

- ・住宅災害復旧等資金利子補給 1件
- ・農業近代化資金利子補給 1件
- ・損失補償に関するもの 1件

## 市債残高の推移



## 市債の現在高見込額(令和4年度末見込)

(一般会計)

区 分	現在高(千円)
臨時財政対策債	11,577,554
合併特例債	12,329,530
土木費	3,436,238
教育債	1,654,601
水道企業団出資債	976,950
災害復旧債	940,178
農林業債	369,547
消防債	311,623
減税補てん債	44,165
地域総合整備貸付資金債	23,824
民生債	21,552
総務債	36,800
その他	102,440
合計	31,825,002

(特別会計)

区 分	現在高(千円)
国民宿舎	0
合計	0